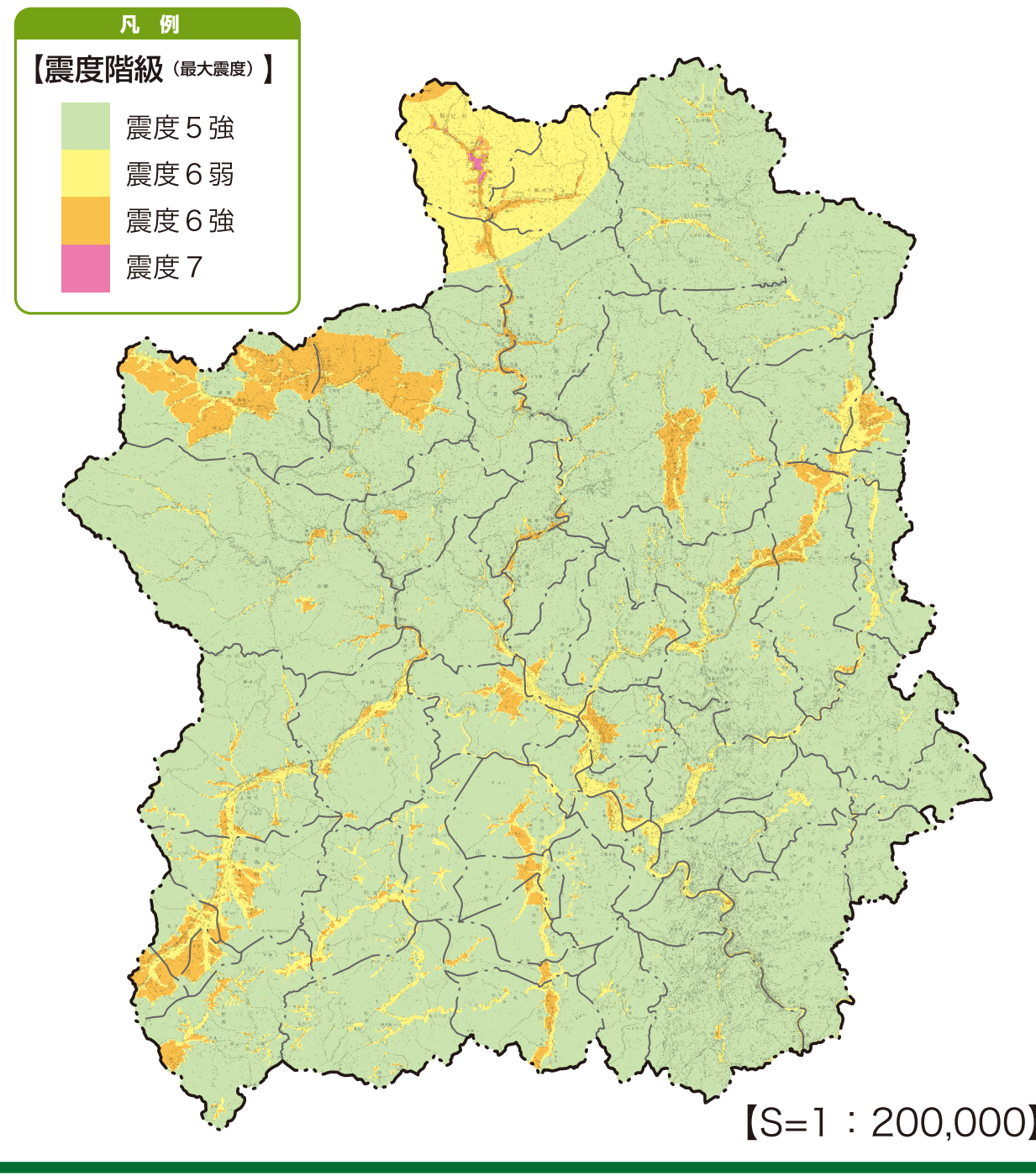


ゆれやすさマップ

Seismic Intensity Map

ゆれやすさマップは、新見市をおそう可能性のある地震を想定し、予想される最大の「ゆれやすさ(震度)」を示したものです。

※このマップに示す「ゆれやすさ(震度)」は、震源の位置や地震の規模を仮定したものであるため、地震の発生仕方によってはこれより強くなったり弱くなったりすることがあります。



地域危険度マップ

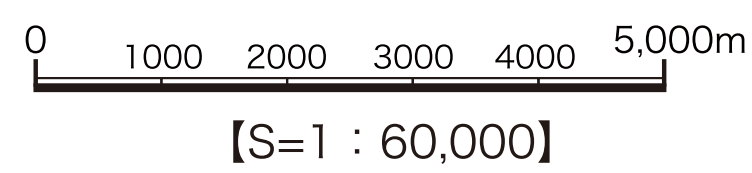
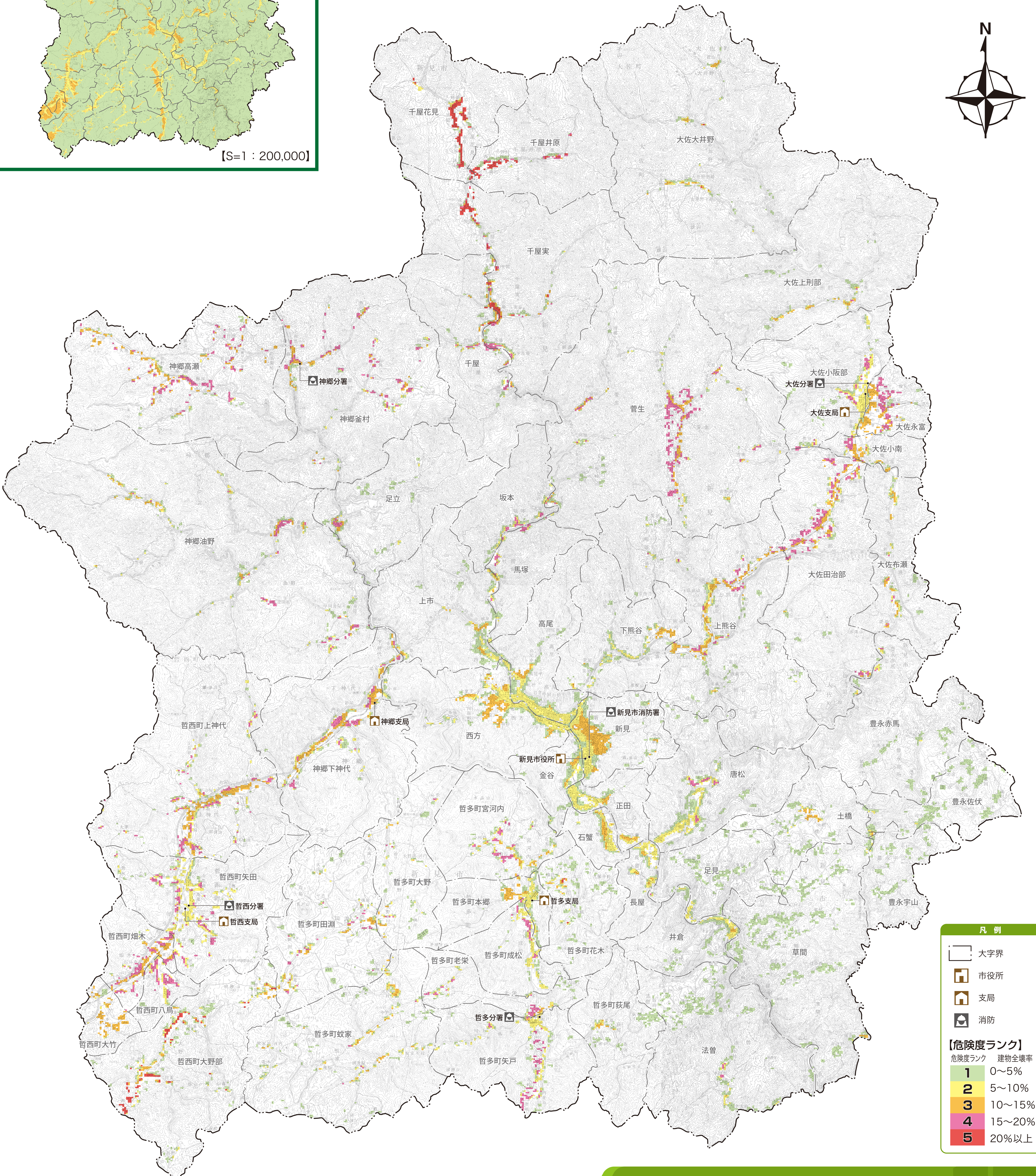
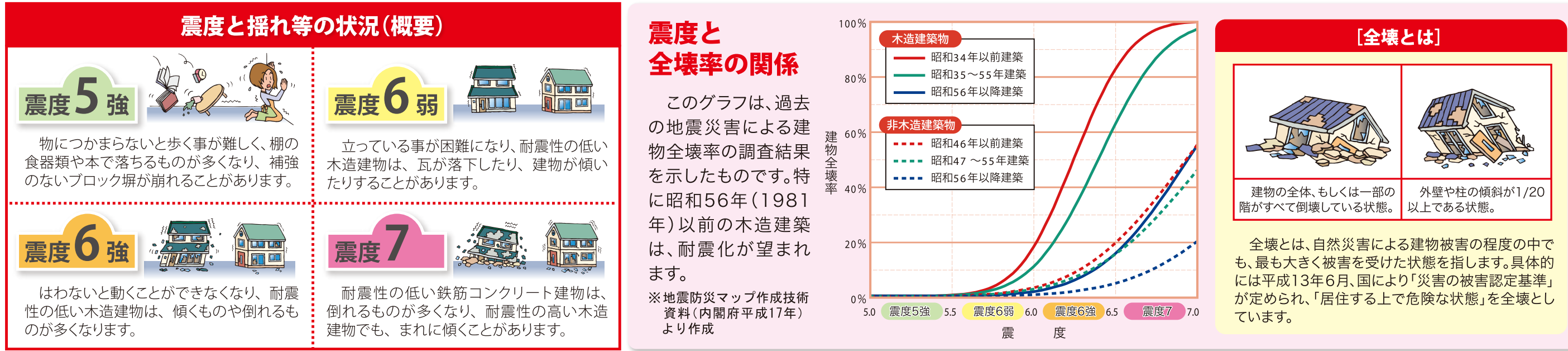
Building Damage Risk Map

地域危険度マップは、「ゆれやすさマップ」をもとに、建物の構造・建築年代を考慮し、地域ごとの「建物全壊率」を示したものです。

新耐震基準が導入された昭和56年(1981年)以前の耐震補強がなされていない建物では、特に震度 6 強以上のゆれにより建物被害が発生する可能性が高くなっています。

「建物全壊率」を一つの目安として、自分の地域の建物の耐震性を確認し、いざという時の地震に備えましょう。

※ このマップに示す「建物全壊率」は、建物が全壊する割合を示したものです。ただし、地域としての建物被害の危険性を示したものであり、個別の建物の危険性を示すものではありません。



新見市地震防災マップ

Niimi city Earthquake Disaster Prevention Map